

作成日：西暦 2024 年 4 月 12 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：ばんだね病院における脳死とされ得る状態となった症例の後方視的検討

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2021 年 4 月から 2024 年 4 月の間に藤田医科大学ばんだね病院で脳死とされ得る状態(高度昏睡状態)となった方。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

「脳死下臓器提供」について、目にする機会は多くなっているものの本邦での経験は十分ではありません。提供意思のある臓器が万全に移植に繋がられるには、まだ知見が必要であり「脳死とされ得る状態」の治療管理を改善することは大きな課題です。

脳死とされ得る状態の集中治療の状態および脳死下臓器提供に至る症例について、藤田医科大学ばんだね病院の現状を把握するとともに臓器移植・脳死とされ得る状態の治療管理の状況について検討します。

方法

藤田医科大学ばんだね病院の電子カルテのデータを後方視的に検討します。

研究期間

倫理審査委員会承認後から 2025 年 12 月 31 日まで
(データの利用も同期間で行います)

3. 研究に用いる試料・情報の種類

観察項目：年齢、性別、原疾患、脳死とされ得る状態での人工呼吸設定・昇圧剤の使用状況・感染症の発生状況、脳死判定の有無、臓器提供の有無、提供臓器、脳死とされ得る状態から脳死判定および臓器摘出までの日数、他。

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5 . 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学ばんだね病院 救急科 病院教授 金子唯

研究機関の長：

藤田医科大学 学長 湯澤由紀夫

6 . 除外の申出・お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

データは匿名化して利用するため、研究の対象となる方その他に不利益が生じることは基本的にはありません。もし**意向**にそぐわず参加拒否の場合はデータから削除いたします。

また、ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先**および研究への利用を拒否する場合の連絡先**：

藤田医科大学ばんだね病院 救急科

担当者：金子唯

愛知県名古屋市中川区尾頭橋 3-6-10

電話 052-321-8171

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。